

消防団幹部研修を実施しました

浪江町消防団の幹部研修を11月26・27日に実施し、仙台市水道局および陸前高田市を訪問してきました。

26日に訪問した仙台市水道局では、東日本大震災での被害状況や水道局の災害対策について話を聞くとともに、非常用飲料貯水槽や災害時給水栓など、災害時に飲料水を確保する施設を見学しました。翌27日には、復興作業が進んでいる陸前高田市を訪問し、語り部ガイドから説明を聞きながら市内の震災遺構を巡るとともに、旧中心市街地が11メートルの盛り土でかさ上げされている様子なども視察してきました。また、東日本大震災時に消防団部長だった方から当時の状況を伺うこともできました。

今後、町内の防災に役立てていくため、意義深い研修となりました。



陸前高田市の旧・気仙中学校
(震災遺構)



災害時給水栓の
使用方法について
説明を受ける

防犯・防火・救急教室を開催しました

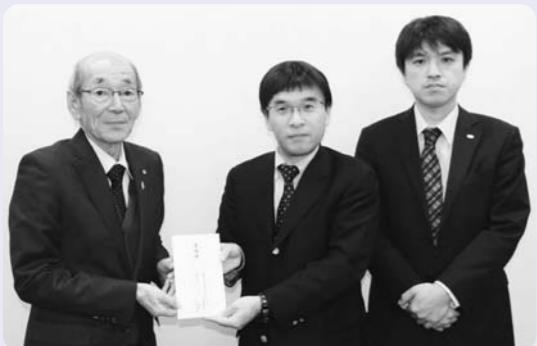
12月21日に浪江町地域スポーツセンターで、準備宿泊者の方を対象に防犯・防火・救急教室を開催しました。

双葉警察署浪江分庁舎と浪江消防署の職員の方より身近な防犯・防火対策、救急処置などを説明いただくとともに、参加した方々の交流を深める場となりました。



ありがとうございました

みなさまから役場二本松事務所へ
義援金をお届けいただきました。



12月19日
東日本高速道路株式会社いわき管理事務所様
株式会社ネクスコ・トール東北いわき事業部様

よろしくお願ひします

1月1日付けで、今野秀則さん（津島）が教育長職務代理者に再任されました。

よろしくお願ひします。



大聖寺「除夜の鐘」

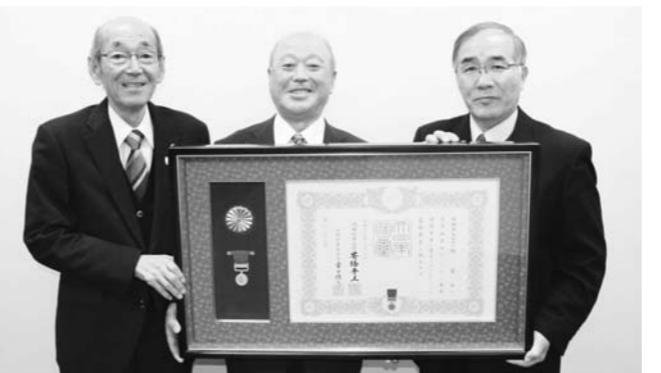
大晦日の正午から、北幾世橋の大聖寺で除夜の鐘つきが行われました。夜間の立ち入りが制限されているため、今回も白昼の行事となりましたが、集まった檀家の皆さんは住職とともに過ぎゆく年をふり返り、新たな年への思いを込めながら百八回の鐘をならしました。町内には厳かな鐘の音が響き渡りました。



叙勲受章の報告に来られました

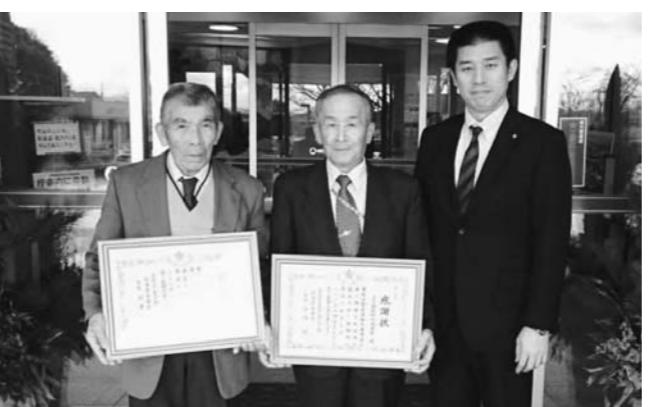
叙勲を受章された陶富治さんが12月13日、受章報告のため役場二本松事務所を訪問しました。

陶さんは多年にわたり保護司として更生保護事業に尽力され、その功績により「藍綬褒章」を受章されました。



双葉警察署長より感謝状を授与されました

12月28日、双葉警察署臨時庁舎において署長感謝状贈呈式が行われ、浪江地区暴力団排除推進協議会、浪江町防犯見守り隊、浪江地区防犯指導隊、浪江地区交通安全協会、浪江地区安全運転管理者協会、ほか数名の方が感謝状を授与されました。



防犯見守り隊 高橋政雄さん(左側)、
防犯指導隊 君島勝見さん(中央)



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっぷう変わった話題などの情報を募集しています。

問 復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731



がんばれ!
なみえ

まちの 話題

毎月第2土曜・日曜日は
「まるしぇの日」!

まち・なみ・まるしぇで イベントを開催しました



1月14・15日の2日間、浪江町内の仮設商店街「まち・なみ・まるしぇ」にて、イベント「まるしぇの日」を開催し、約300人の来場がありました。

初日は、施設管理協議会の阿久津会長が「町の復興に向け、まち・なみ・まるしぇから盛り上げて行きましょう」とあいさつ。続いて川添芸能保存会による「新春神樂」が披露され、来場者も参加した乱獅子神楽では、「浪江復興大復興、商売繁盛大繁盛、交通安全大安全」と、威勢のいい掛け声が会場に響きました。

午後に行われた“坂本冬休み”さんによる「ものまねステージ」では、坂本冬美さんや由紀さおりさんなど多彩な歌唱ものまね、松野明美さんなどのしゃべりものまねで、会場は大きな笑いに包まれました。

2日間とも、浪江産のもち米を使用した餅つきが行われ、つきたてのお餅がお雑煮で振る舞われたほか、福岡県田川市の田川ホルモン喰楽歩（くらぶ）による「田川ホルモン鍋」の販売もあり、この冬一番の寒さの中、来場者の皆さんは笑顔で舌鼓を打っていました。

まち・なみ・まるしぇの各店舗も、多くの来店者で賑わった2日間となりました。

「まるしぇの日」は、毎月第2土曜・日曜日の11時から14時まで開催しています。(イベントの内容はその月毎に異なります。)

